



こだま

《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】

「世界の旭中学校 私がそれを代表する」旭中生徒会

1. 私たちは、心を込めてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます。

[学校ホームページ](#)に行事の写真をたくさん掲載しているのでぜひご覧ください。

令和6年5月31日 文責：東原定雄

5月は多くの行事があり、各学年とも充実した活動を行いました！

1学年 冒険活動教室

5/13(月)～15(水)

「旅に出よう 友情と絆の冒険へ」

1日目は時折かなり強い雨が降る中で出発し、大縄跳びやドッジボールで汗を流しました。2,3日目は班ごとの活動で、自然の素晴らしさや厳しさを体験すると同時に、仲間と協力してやり遂げることの大切さなどを学ぶことができました。



2学年 東京・上野恩賜公園校外学習

5/29(水)

「いざ上野! ～今しかない学びを今しかできない体験を～」

6:40にバスで学校を出発し、上野公園で約5時間班別活動を行いました。国立科学博物館などを見学して日本の文化や歴史、芸術に触れ、まさに今しかできない学びと体験をしていくことができました。



3学年 修学旅行

5/27(月)～29(水)

「Special Memory ～五感が騒ぐ 歴史と青春～」

奈良・京都方面の修学旅行の二日目は雨に降られましたが、タクシーでの班別研修を行うことができました。歴史ある町で、生徒たちは友達と協力し、思い出に残る3日間を過ごしました。



生徒会総会で自治の機運が高まりました！ 5/16(木)

生徒たちは各自のタブレット型パソコンにダウンロードした資料を見ながら、真剣に質疑の様子を見守っていました。回答する役員たちは、事前によく文案を検討し、再質問にも堂々と回答し、自分たちの役割をよく分かっているなと感心しました。素晴らしい総会でした。生徒会活動はますます活発になることでしょう。



ボランティア活動 始まる!!

今年度も本校伝統のボランティア活動が始まりました。保護者、地域の皆様には、地域のために頑張る生徒たちに温かな声掛けをお願いいたします。



中央地区体育祭(5/12)

いじめ根絶に向けての学校の対応について（いじめゼロを当たり前に）

新学期ももう2か月が経ちました。各学年の大きな行事が終わり、6月13日には体育祭があります。生徒にとって、友人と協力するなど具体的な目標をもって頑張ることができる機会がたくさんあります。反面、新しい生活にうまく適応できず、何らかのストレスをため込む生徒が出やすい時期でもあります。こんなときこそ、保護者を始めとする家族や教職員によるきめ細かな気遣いが重要です。

いじめは、子供の心身の健全な発達に大きな影響を及ぼすため、未然に防止することが何よりも大切です。しかし、万一、いじめと思われる事案が起こった場合には、早期発見、早期対応が重要になってきます。このため、子供たちの些細な変化を見逃さず、迅速かつ適切に対応するための取組を実施していく必要があります。

具体的には、本校では「旭中学校いじめ防止基本方針」に基づいた下記のような様々な取組や対応を実施していますので、生徒本人の申告がなくても、周囲の教職員、友人、保護者を始めとする家族の方などが何らかの心配や異変を感じたら、迷わず学校へご相談ください。なお、「旭中学校いじめ防止基本方針」<http://www.ueis.ed.jp/school/asahi-j/wysiwyg/file/download/1/107> は、左のアドレスでご覧いただけます。

1 いじめの未然防止に関わる取組や対応

- いじめ根絶生徒集会(9月)の実施、黄色いリボン着用による啓発
- いじめに関するアンケート(年4回)の実施と結果に応じた早急な対応
- 小中一貫の「PTSCあいさつ運動」の実施 など

2 いじめの早期発見に関わる取組や対応

- 宮っ子ダイアリーの活用
- いじめに関するアンケート(年4回)や定期教育相談(年2回)の実施と結果に応じた早急な対応
- 教育委員会ネットパトロールの活用や、家庭と連携したネットいじめの早期発見
- いじめ確認時の丁寧な調査、関係保護者への的確な説明、今後の対応や方向性についての連携 など

3 いじめへの対処に関わる取組や対応

- 校内いじめ等対策委員会を中心とした迅速な事実確認や保護者との連絡などの組織的な対応
- いじめに関係する生徒及び保護者との親密な連絡と指導・助言の実施
- いじめ解消の確認 など

= 5月の具体的な取組 =

- (1) 5月8日(水)に、生徒会長の瀧尾さんが、いじめゼロに向けた全校生徒への呼びかけを、お昼の校内放送で行いました。

【瀧尾さんの呼びかけの抜粋】

「友達を『いじる』ことがきっかけで、それがいじめに発展することもあります。いじっている方に悪気はなくても、いじられている方はとても嫌な思いをしているかもしれません。また、SNS などでのいじめもあります。スマホやケータイ・タブレットは便利なものですが、使い方を間違えれば、いじめの道具にもなってしまいます。～ いじめは、決して許されるものではありません。いじめゼロ強調月間で、いじめについて改めてよく考え、私たち自身で、いじめをなくしていきましょう。」

- (2) 5月20日(月)に、「学校生活についてのアンケート」を実施しました。悩んでいる生徒の声を受け止め、即対応します。

